3常任委員会合同所管事務調査

3月定例会中の3月10日に、3常任委員会合同調査を実施しました。

【目　的】
西原町が行っているハード事業の進捗状況の確認や西原町に関係する、国や県の事業の状況確認。又、給食（食育）視察として、西原東中学校で生徒の皆さんと一緒に給食をいただきました。

【場　所】
・大型ＭＩＣＥ施設建設予定箇所
・沖縄自動車道幸地インター予定箇所
・西原西地区土地区画整理事業個所
・坂田小学校校舎新築工事個所
・西原東中学校（食育視察）

【感　想】
・西原西地区土地区画整理事業は、補償等で事業進捗が遅れている（平成33年完成予定）。
・沖縄自動車道幸地インター予定箇所は、事業完了後は慢性的な交通渋滞の解消が期待できる。又、大型ＭＩＣＥ施設完成と併せて、街が大きく変わって行くイメージが膨らみました。
・給食（食育）視察では、生徒の皆さんと一緒に給食をいただきましたが、給食の量が物足りない感じを受けたのと、給食時間が短すぎる感じがしました。検証する必要があります。

［所轄事務調査の模様］

△沖縄自動車道幸地インター予定箇所の説明を受ける

△給食の質と量について調査（西原東中学校で生徒と一緒に「給食タイム」）

△MICE 施設建設予定地を向こうに説明を受ける

△坂田小学校校舎新増改築工事現場で事業進捗の説明を聞く

議会活性化調査特別委員会（先進地視察）

町民に寄り添える議会を目指し、議会活性化調査特別委員会では平成２８年２月～４月にかけて、先進地の視察を行いました。

【目　的】本町の議会活性化を図るため、先進地の視察研究を行いこれからの活動に活かす。

【場　所】北中城村議会夜間議会視察（２／２３）・意見交換会（４／１８）
嘉手納町議会・北谷町議会視察（４／１９）、南風原町議会（４／２０）

【感　想】視察した殆どの町村が、議会（議員）と住民の意見交換会の重要性を感じ又、実践していました。そこから要望等を吟味し、当局へ回答を求め結果を住民に報告する流れです。本町も是非取り入れていくべきと考えます。特に、嘉手納町は議長がリーダーシップを発揮「チーム議会」で取り組んでいる姿勢に、大きな刺激を受けました。

議会活性化策について県内先進議会を視察調査
（於：嘉手納町議会）

文教厚生委員会所管事務調査

～文教のまち・ウェルネスのまち～（平成28年2月15～17日）

【目　的】
小中一貫教育の成果と課題を調査し、西原町に活かすことが狙い。又、ウェルネス都市とはどのような街なのか、本町も高齢化が進み健康寿命がクローズアップされている。健康で健やかに生きるために必要な政策を調査した。

【日　程】
２／15　神戸港震災メモリアルパーク視察
２／16　姫路市教育委員会（小中一貫教育の）取組み・文化財保護の取組み
２／17　ウェルネス都市の取組み

※ウェルネスとは、体の健康とともに精神的な健康や充実を目指すライフスタイルを言う。

【感　想】
・小中一貫教育は、小中併設型学校が学力等、一番の効果を発揮していたが都市部の学校である為ドーナツ化が進み、児童数が減っていた。良い教育環境と学校運営は必ずしも一致せず難しさを感じた。
・ウェルネス都市では、担当部署に「ウェルネスを推進してからの町民の健康状態はどうか」と尋ねると「実態の把握はできていない」という回答を受けた。確かに社会保険加入者・国保加入者で管轄は別であるし、何をもってウェルネスとするかは難しいところである。わが町で取り組む際には、具体的な目標をもって取り組んでいきたいと強く感じた。